

平成 17 年 5 月 13 日

各 位

会 社 名 株式会社ハーバー研究所
 代表者名 代表取締役社長 小柳 昌之
 (J A S D A Q ・ コード 4 9 2 5)
 問合せ先 取締役 財務・経理担当ディレクター
 佐々木 眞一
 電 話 (0 3) 5 2 1 9 - 5 6 6 0

業績予想の修正に関するお知らせ

直近の業績の動向等を踏まえ、平成 16 年 11 月 24 日に公表いたしました平成 17 年 3 月期（平成 16 年 4 月 1 日～平成 17 年 3 月 31 日）の通期の業績予想（連結・単体）を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成 17 年 3 月期通期業績予想数値の修正（平成 16 年 4 月 1 日～平成 17 年 3 月 31 日）

連結業績予想

（単位：百万円）

	売 上 高	経常利益	当期純利益
前 回 発 表 予 想 (A)	10,300	1,320	680
今 回 修 正 予 想 (B)	10,081	1,165	622
増 減 額 (B - A)	219	155	58
増 減 率 (%)	2.1%	11.7%	8.5%
(ご参考) 前期実績(平成 16 年 3 月期)	9,841	1,171	581

単体業績予想

（単位：百万円）

	売 上 高	経常利益	当期純利益
前 回 発 表 予 想 (A)	6,470	500	240
今 回 修 正 予 想 (B)	6,535	711	316
増 減 額 (B - A)	65	211	76
増 減 率 (%)	1.0%	42.2%	31.7%
(ご参考) 前期実績(平成 16 年 3 月期)	7,644	672	372

2. 修正の理由

当期は、昨年度実施した「ホワイトレディ」の無料お試しキャンペーンを、採算面を考慮して、有料キャンペーンとして実施しました。しかしながら、新規客の獲得が予想を下回り、会員数の増加が不十分であったため、売上高・利益とも計画を下回る結果となりました。

単体業績につきましては、製造子会社及び販売子会社を含めグループ全体の仕切り価格の見直しを行ったことから、計画を上回る利益となったものです。前年度対比で、売上高が減少しているのは、期中に販売部門を子会社として分割したことによるものです。

以上